

ラベンダー畑で

生ごみを減らして  
地球温暖化防止に役立てましょう！

# 生ごみからの土づくり実演・体験会開催

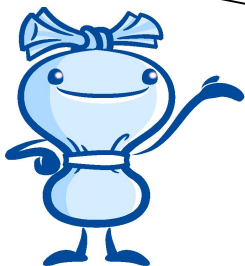
環境に役立ち、良い土壌をつくる「土壌混合法」の説明会を開催します。皆さん、お誘いあわせのうえ是非ご参加ください。

日時 平成19年6月9日(土) 13:30～15:00 (雨天中止)

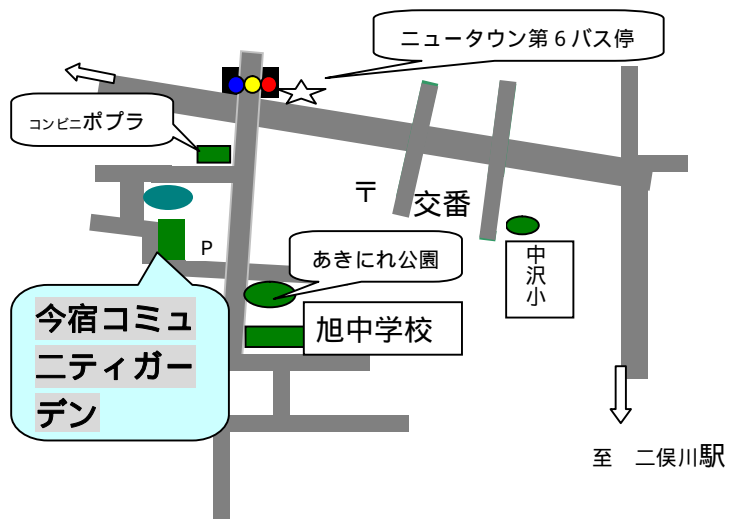
場所 今宿2-20

「今宿コミュニティガーデン」(「ニュータウン第6」バス停近く)

費用 無料  
持ち物 軍手かゴム手袋  
主催 今宿コミュニティガーデン友の会  
共催 G30サポーター、旭区役所



コミュニティガーデン  
でとれたハーブで、お茶  
のサービスもあります。  
興味のある方は当日現  
地にお越しください。  
申込みは不要です。



## 今宿コミュニティガーデン友の会とは

平成17年4月に横浜市有地約600m<sup>2</sup>  
を借り、多世代交流の「まちづくり」を目指しています。  
現在、近隣住民約60名の会員が活動しています。

## お問合せ

今宿コミュニティガーデン友の会	代表	木村吉夫	TEL	955-1882
	担当	錦織順子		953-7606
		長野富喜子		365-2851
旭区役所地域振興課	担当	福田		954-6096

## G30により

「燃やすごみ」が約34%（H13年度比）減りました。その結果、2つの焼却工場が閉鎖され、CO<sub>2</sub>を75万トン削減しました。

しかし、今年の冬の暖かさからも感じるように、地球温暖化はますます私達の身近に影響を及ぼしつつあります。

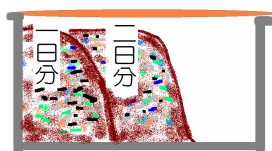
家庭ごみの約40%を占める生ごみを減らし、地球温暖化を防止して環境保全に役立てましょう。

## 生ごみを減らすには

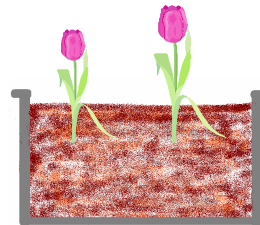
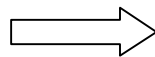
「土壌混合法」といって生ごみから簡単に土をつくる方法があります。庭がなくてもプランターでできます。

生ごみから作られた土は、窒素・りん・カリをバランスよく含んだ有機土壌となり、花や野菜を育てるのに最適な土です。

### ベランダでのプランター方式

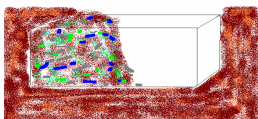


夏なら2週間位

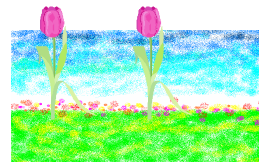
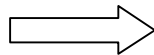


2～3cmくらいに刻んだ生ゴミと、乾いた土を混ぜ合わせて、(2:1の割合)1日分ずつ置いていく一杯になったらそのまま放っておく。1週間に1度くらいかき混ぜる  
1週間で1杯になるくらいの容器を選んで、4～5ヶの容器を順番に使うと出来上がり具合が判りやすい。  
先に作った容器から堆肥になる

### 庭に埋める方式



夏なら2~3週間位



庭のすみに深さ30cm、幅50cm、長さ1mの溝を掘る  
溝の中に生ゴミと、乾いた土を混ぜ合わせ、その上に薄く土をのせる。(雑草や枯葉も入れるとよい)  
溝が一杯になるまで、繰り返す。時々かき混ぜる。